

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和3年度事業分)

施設名 山梨県立まきば公園  
 所管課 農政部 畜産課  
 指定管理者 公益財団法人山梨県子牛育成協会

1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度					
指定管理者名	出資法人	指定期間				委託料総額 (単位:円)
財団法人山梨県子牛育成協会	○	H18.4.1	～	H21.3.31	3年	47,914,000
公益財団法人山梨県子牛育成協会 (H23.3.31まで財団法人)	○	H21.4.1	～	H26.3.31	5年	84,281,000
公益財団法人山梨県子牛育成協会	○	H26.4.1	～	H31.3.31	5年	86,499,000
公益財団法人山梨県子牛育成協会	○	H31.4.1	～	R5.3.31	4年	71,083,000

2 施設の概要

所在地	北杜市大泉町西井出8240-1
設置年月日	平成6年3月28日
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立まきば公園設置及び管理条例
設置目的	緑豊かな自然の中で、動物とのふれあいの場を提供することにより、畜産に対する県民の理解を深め、併せて県民の保健休養に資することを目的とする。
主な業務の内容	(1)施設及び設備器具の維持保全に関する業務 (2)動物の飼養管理に関する業務 (3)牧草地の維持管理に関する業務 (4)畜産に関する知識の普及のための催しに関する業務
主な施設内容 (定員等)	○敷地面積 約12ha ○建物延面積776㎡ ○建物の構造 鉄骨造、RC造・木造 ○建物の概要 ・まきばの館のうち、畜産資料展示室、事務室、PR室、倉庫 鉄骨造 262㎡ ・ホニー舎 鉄骨造 72㎡ ・めん羊舎 SRC造 200㎡ ・動物舎 鉄骨造 60㎡ ・東屋(大駐車場下) RC造・木造 108㎡ ・東屋3棟 鉄骨造 9㎡ ○構築物 ・ステージ SRC造237㎡ ・駐車場 アスファルト舗装 乗用車68台、バス4台 ・大駐車場 砂利舗装 乗用車340台、バス8台 等 ○その他施設 ・まきばの広場 芝生 1.7ha ・野鳥の森 自然林 2.5ha ・動物ふれあい広場 牧草地 1.0ha ・ひつじ牧場 牧草地 2.0ha ・ホニー広場 牧草地 2.8ha
備考 (改築工事等の状況、 一括管理施設等)	

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート概要(令和3年度事業分)

### 3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

年度 項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
収入合計	17,314,000	17,246,000	17,395,000	17,530,000	17,830,000	
支出合計	18,585,922	19,336,076	21,139,869	20,078,683	21,790,495	
収支差額	△ 1,271,922	△ 2,090,076	△ 3,744,869	△ 2,548,683	△ 3,960,495	

### 4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
利用実績	244,710人	227,390人	231,970人	140,270人	123,500人	来園者数
	3,088人	3,495人	780人			イベント参加者数
利用者満足度	◎	◎	◎	◎	◎	「満足」又は「どちらかといえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

### 5 運営目標の達成状況(令和3年度)

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、県からの臨時特別要請及び国からのまん延防止等重点措置追加により、8月14日から9月12日まで臨時休園となった。また、計画していた羊の毛刈体験や自然観察会等のイベントは全て中止とした。山梨グリーンゾーン認証施設として認証され、開園期間中は公園や資料展示室の出入口に消毒液を設置するとともに、マスクの着用や三密防止対策を執るなど感染防止対策に努めた。11月10日までの開園期間中の来園者は12万3千人で、計画目標の51.5%にとどまった。

### 6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和3年度)

新型コロナウイルス感染拡大の影響から夏休み期間の約1ヶ月間、臨時休園となったため、来園者数は目標の半数となったが、利用者からの評価は良好であり、また、適切な感染拡大防止対策も講じられており、各種業務は効果的な実施されている。また、広報活動による来園者数確保にも積極的に取り組んでおり、適切なPR活動ができています。

引き続き、新型コロナウイルス感染防止策を講じながら目標年間来園者数を確保できるよう、イベント充実にも努めるとともに、PR活動を積極的に行うこと。今後は、案内表示整備等に取り組み、様々な来園者に満足してもらえるよう努めること。

### 7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和3年度)

コロナ対策を徹底する中で、中止していたイベントについては、開催方法を工夫し再開するとともに、引き続き職員の資質向上や展示内容の充実、園内整備に努めることで、利用者の満足度を更に高めていく。また、アフターコロナを見据え、ホームページによる情報発信や近隣施設と連携した誘客に取り組んでいく。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

施設名 山梨県立まきば公園  
 所管課 農政部 畜産課  
 指定管理者 公益財団法人山梨県子牛育成協会

1 利用状況 (単位:人、%)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数	来園者数	244,710	227,390	231,970	140,270	123,500
	(イベント参加者数)	(3,088)	(3,495)	(780)	(0)	(0)
	利用者数合計	244,710	227,390	231,970	140,270	123,500
	目標値	240,000	240,000	240,000	240,000	240,000
	実績/目標割合	102.0%	94.7%	96.7%	58.4%	51.5%
	目標値の設定方法	来園者数:事業計画における年間来園者数 (イベント参加者数:前年実績(来園者数の内数))				
利用率	稼働率等(利用率)	1,330人/日	1,243人/日	1,275人/日	935人/日	807人/日
	稼働率等(利用率)の算定方法	来園者数/営業日数				

2 類似施設・近隣施設

名称・施設内容等	

3 補修工事等の状況(令和3年度) (単位:円)

県	畜産資料展示室棟屋根修繕工事	495,000
管	まきば公園ポニー舎・動物舎塗装工事	1,694,220
管	公園事務所改修工事	416,880
管	トイレフラッシュバルブ交換	115,104

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件20万円未満の修繕等は指定管理者が実施  
 \*ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和3年度) (単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
収入	A 収入額計	17,314,000	17,246,000	17,395,000	17,530,000	17,830,000
	指定管理委託料	17,314,000	17,246,000	17,395,000	17,530,000	17,830,000
支出	B 支出額計	18,585,922	19,336,076	21,139,869	20,078,683	21,790,495
	人件費	12,733,710	13,055,402	13,386,230	12,617,908	13,037,184
	修繕費	51,948	262,084	346,812	917,100	2,226,204
	光熱水費	592,050	682,607	636,268	612,429	679,962
	飼料費	794,509	1,002,001	1,322,785	1,286,910	1,359,322
	消耗品費	498,400	565,951	656,873	692,684	776,587
	燃料費	146,651	174,785	162,879	159,109	194,419
	医薬材料費	94,392	154,764	143,856	312,444	214,896
	原材料費	341,001	224,385	334,235	432,135	408,302
	保険料	191,916	104,150	170,100	33,380	19,730
	消費税	965,350	891,500	843,300	980,000	839,700
	その他	608,087	632,320	800,027	545,258	300,317
	外部委託費	1,567,908	1,586,127	2,336,504	1,489,326	1,733,872
電気・ガス・水道点検	1,567,908	1,586,127	2,336,504	1,489,326	1,733,872	
外部委託比率	8.4%	8.2%	11.1%	7.4%	8.0%	
県への納付金						
収支差額(A-B)		△ 1,271,922	△ 2,090,076	△ 3,744,869	△ 2,548,683	△ 3,960,495
一人当たりの収入額*		70.8	75.8	75.0	125.0	144.4

\* 収入額計÷利用者数(単位:円)

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

6 利用者満足度

実施方法等	実施期間:令和3年8月1日～11月10日 実施方法:利用者へのアンケート 回答数:180人			
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
展示の内容	50.0%	48.9%	1.1%	
スタッフの対応	71.1%	28.9%		
園内花壇・遊歩道の整備状況	65.0%	35.0%		
トイレ休憩施設の場所、設置数、使いやすさ	56.7%	42.2%	1.1%	
案内表示	57.8%	41.1%	1.1%	
施設全般の満足度	68.3%	31.7%		
利用者の主な意見	<p>【スタッフの対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・優しく丁寧に対応してくれた。親切な対応に感謝。</li> </ul> <p>【園内の整備状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手入れが行き届いている。</li> <li>・いつもきれいで気持ちよく来園できる。</li> </ul> <p>【トイレ等の使いやすさ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレがきれいだった。</li> </ul> <p>【案内表示】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場の入口がわかりづらい。</li> <li>・手前に案内看板があれば入りやすい。</li> </ul>			
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「動物を間近で見られて楽しかった。」「景観を楽しむことができた」等の意見が多くみられ、施設の使命を果たしている。引き続き、サービスの向上や施設内整備に努めていく。</li> <li>・職員の対応についても、満足度の高い意見が多かったので、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しつつ、親切丁寧な対応に努めていく。</li> <li>・令和2年度にトイレを和式から洋式に改修し、令和3年度には新型コロナウイルス感染防止対策として自動水栓の手洗い場を整備したところであるが、今後、不具合が生じた場合には早急に修理を行うなど、快適性に配慮した管理に努めていく。</li> <li>・駐車場の入口がわかりづらいといった意見が寄せられたので、ホームページ等で駐車場の位置を周知していく。</li> </ul>			

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

7 評価結果

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	利用者が安全で快適に使用できるように、巡回・点検・清掃を励行するとともに、園内美化に努めた。また、安心して施設を利用してもらえるように、新型コロナウイルスの感染防止対策に万全を期した。	園内の整備状況に対するアンケート結果の満足度は高く、トイレ等の清掃状況についても好評を得ていることは、高く評価できる。 引き続き、新型コロナウイルス感染症及び家畜伝染病のまん延防止対策を講じながら、施設の適切な維持管理に取り組むこと。また、災害対応について職員意識の一層の向上に努め、訓練内容を適宜検証し、内容の充実を図ること。
運営業務	新型コロナウイルスの感染拡大防止措置として、計画していたイベントをすべて中止した。	新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、計画していたイベントをすべて中止としたが、アンケート結果から、展示内容やスタッフの対応への評価は高く、また、施設の設置目的に沿った役割を果たしていることは大変評価できる。 今後は、新型コロナウイルス感染拡大状況を考慮しながら、感染対策を講じたイベント開催に取り組むこと。
利用状況	新型コロナウイルスの影響で、来園者数は減少したが、ホームページを通じて公園並びに牧場の情報発信に努めた。また、大型タッチパネルや畜産資料展示室の展示により、来園者に対し公園の案内や地域の観光情報、山梨の畜産等に係る情報を積極的に提供した。	新型コロナウイルス感染拡大の影響による県からの要請を受け、夏期の約1ヶ月臨時休園としたこともあり、感染拡大以前の約半数の来園者数となった。 今後は、近隣観光施設等と連携し、感染対策を講じながら来園者確保に向けた積極的な情報発信に取り組むこと。
収支状況	開園から27年が経過し、施設等の老朽化により修繕費が計画を上回ったことや、飼料や燃料の高騰に伴い支出が増加したことにより、事業収支が赤字となった。	公園利用者の要望に的確に対応でき、また、広大な敷地を少人数で適切に管理・運営することができる職員の配置を行ったことや、飼養動物を適切に管理するため、老朽化した動物舎の修繕を行ったことから、収支状況は昨年度以上の赤字となった。 価格高騰の影響もあり、苦しい状況が続くと考えられるが、今後も経費の削減による収支状況の改善に取り組むこと。
自主事業		
利用者満足度	利用者の96%が「満足」「どちらかといえば満足」と回答しており満足度は高い。特に、スタッフの対応と園内花壇・遊歩道の整備状況の評価が高いので、今後も、日常管理を適正に実施し、より親切丁寧な対応に努めていく。	利用者のほとんどから「満足」との回答を得られたことは評価できる。 今後は、利用者からの意見を参考に、案内表示等の改善に務め、引き続き園内の維持管理、安全管理等に努めるとともに、利用者の満足度をより高めるためにサービスの向上に努めること。

## 指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

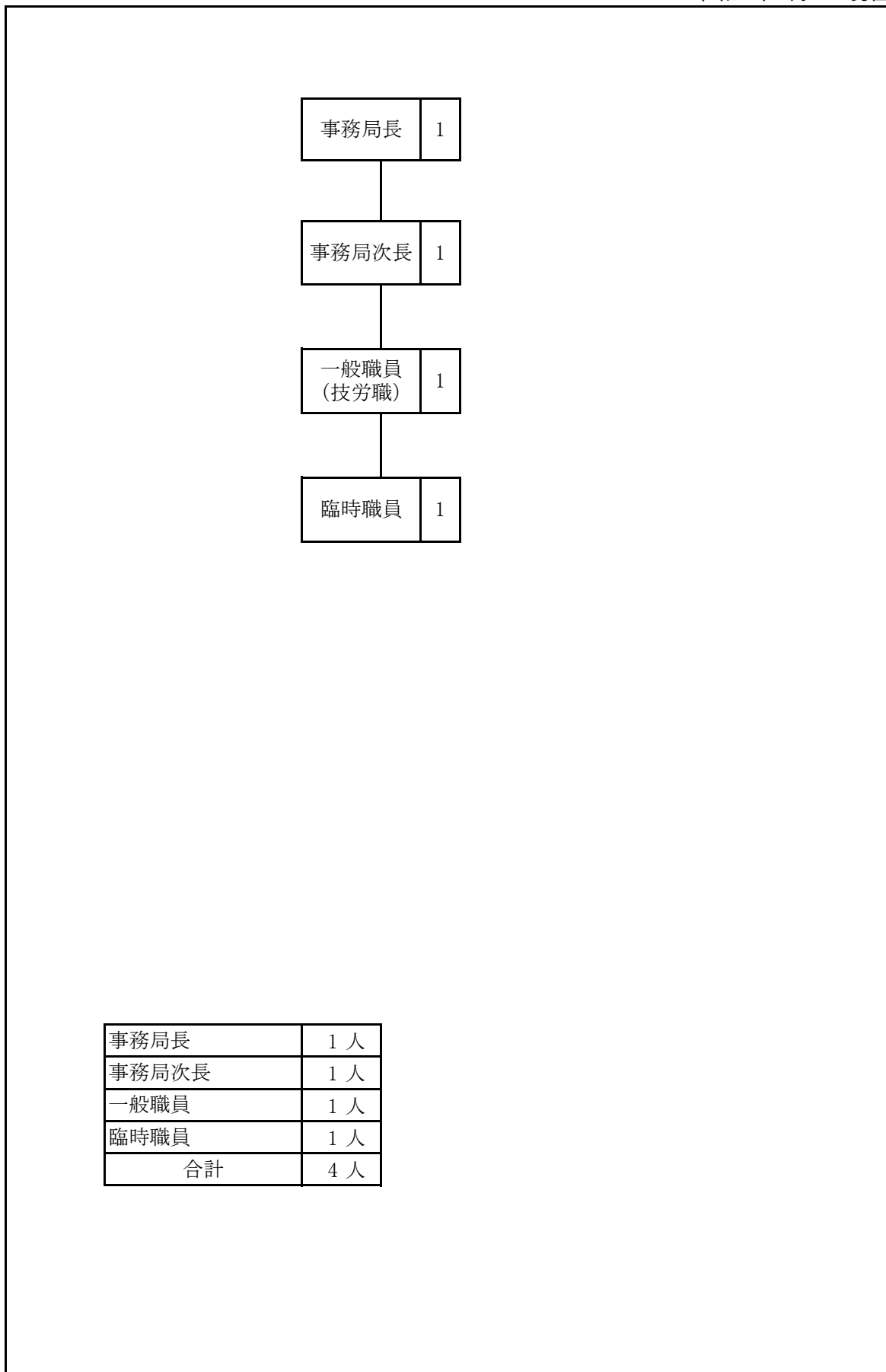
### 8 施設所管課による定期評価結果

施策推進 業務の内容	評価	改善内容
施設の利用 促進業務	アンケート結果から、来園者の半数以上が広報活動による効果であったことから、適切な広報活動が行えていることは評価できる。	HPの充実や近隣観光施設等との連携による積極的な広報活動を行い、引き続き来園者確保に向けた取組を行うこと。

指定管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)

9 管理体制(組織図)

令和3年4月1日現在



事務局長	1 人
事務局次長	1 人
一般職員	1 人
臨時職員	1 人
合計	4 人